

家庭内での『感染予防対策』 8つのポイント

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめ (2020.2.28) を一部改変)

『感染が疑われる方』が 家庭内にいる場合のポイント

①部屋を分けましょう

◎個室にしましょう！

食事や寝る時も別室にしましょう。

部屋を分けられない場合は、少なくとも2m以上の距離の確保や、仕切りやカーテンを設置し、寝るときは頭の位置を互い違いにしましょう。

◎ご本人は極力部屋から出ないように！

トイレ、お風呂などの共有スペースの利用を最小限とし、換気を十分行いましょう。

②お世話はできるだけ限られた方でしましょう

◎極力一人が担当しましょう！

心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが担当することは極力避けましょう。

③全員がマスクをつけましょう

◎使用したマスクは、他の部屋に持ち出さない！

◎使用したマスクの表面には触れずに 廃棄しましょう！

◎マスクを外したら必ず、石鹸で手を洗いましょう！



家庭内で普段から 注意する感染予防のポイント

④手洗い・うがいをしましょう

◎定期的に石鹸での手洗いや手指消毒、うがいをしましょう！



⑤換気をしましょう

◎定期的に換気をしましょう！



エアコンなどの空調や換気扇を回したり、日中は窓を開けましょう。

⑥手で触れる共有部分を消毒しましょう

◎共有部分は薄めた漂白剤で拭いた後に水拭きするかアルコール消毒！



◎トイレや洗面所は、通常家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう！

タオル、食器、箸、スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄で構いません。使い捨ての紙皿、割りばし、紙コップなどを使ったら捨てるという方法もあります。

⑦汚れたシーツ、衣服を洗濯しましょう

◎使用したシーツ、衣服は家庭用洗剤でこまめに洗濯し、完全に乾かしましょう！



⑧ごみは密閉して捨てましょう

◎鼻をかんだティッシュは、すぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨てましょう！

